

《 長岡開府400年記念協賛事業 》

第26回 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡 開催要項(案)

1. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 後援 総務省 厚生労働省 スポーツ庁 新潟県 新潟県教育委員会
公益財団法人新潟県体育協会 長岡市 長岡市教育委員会
公益財団法人長岡市スポーツ協会 一般社団法人長岡観光コンベンション協会
新潟日報社 株式会社エヌ・シー・ティ 株式会社長岡新聞社
3. 協賛 名鉄観光サービス株式会社
4. 協力 株式会社クレーマージャパン
5. 主管 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡実行委員会
新潟県バレーボール協会 新潟県ソフトバレーボール連盟
長岡市バレーボール協会 長岡市ソフトバレーボール連盟
6. オフィシャルホテル 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
7. 開催期日 平成30年9月22日(土)～9月24日(月・祝)

8. 日程

9月22日(土)		9月23日(日)		9月24日(月・祝)	
16:00～16:30	受付	8:10～8:50	受付	8:10～8:50	受付
16:30～17:10	代表者会議	9:00～10:00	開会式	9:00	試合開始
17:20～18:00	審判クリニック	10:00	試合開始 (組別リーグ戦)	～	(順位別リーグ戦)
		～	15:30 試合終了予定	14:30	試合終了予定
		17:30～17:55	交流会受付	14:45～15:30	表彰・閉会式予定
		18:00～20:00	交流パーティー		

※9/22 15:00～16:00 実行委員会

9. 会場 (1) 代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「アオーレ長岡」 市民交流ホールA及びアリーナ
〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10 電話 0258-39-2500
(2) 交流パーティー
「長岡グランドホテル」 悠久の間
〒940-0066 新潟県長岡市東坂之上町1丁目2番地1 電話 0258-32-3111
10. 種目 シルバーの部：コート内の選手は、50歳以上の男女各1名と60歳以上の男女各1名であること。
11. 参加資格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会(以下「日本バレーボール協会」という。)への加盟を完了していること。
(2) 参加者(監督及び選手)は、参加チームの構成員として、日本バレーボール協会への個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち主審及び副審を担当する者は、2名以上の日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格を有していること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
(5) 参加希望者(チーム)が多数ある場合は、前年度のフェスティバルに参加していない者(チーム)を優先して参加させなければならない。
12. 参加資格の審査 (1) 参加申込みが行われたチームにあつては、参加資格について審査し、適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わず推薦団体(都道府県ソフトバレーボール連盟)に申込書を返却する。
(2) 参加申込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。

13. チーム構成 (1) チームの構成は9名以内とし、監督1名、選手は50歳以上(昭和44年4月1日以前に生れた人)の男女各2名、60歳以上(昭和34年4月1日以前に生れた人)の男女各2名の計8名以内とする。
 (2) 選手の年齢は、平成31年4月1日現在を基準とする。
 (3) チームは、相互審判制の適正実施及びフェスティバル期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たして6名以上のチーム編成に努めて参加すること。
 (4) エントリーの変更は、代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出すること。なお、参加申込後に追加の個人登録した者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入一覧表」を再提出すること。
14. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2018年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバルの「開催要項」を適用する。
 (2) コート内では、常に50歳以上の男女各1名と60歳以上の男女各1名の4名でプレーしなければならない。
 (3) 選手は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
 (4) 選手は、参加申込書の1～2番に50歳以上の男性、3～4番に50歳以上の女性、5～6番に60歳以上の男性、7～8番に60歳以上の女性を記載すること。
 (5) 50歳以上の年齢区分に登録される60歳以上の選手は、フェスティバル期間中60歳以上の年齢区分の構成員に変更することはできない。
 (6) 特別規則を設ける場合は、プログラムに掲載し代表者会議で説明する。
15. 競技方法 (1) 試合はすべて3セットマッチとし、競技方法は次のとおりとする。
 ① 第1日目は、参加54チームを3チームずつ18組に分け、3チームによる組別リーグ戦を行う。
 ② 第2日目は、組別リーグ戦の成績をもとに順位別の18チームを3チームずつ6組に分け、3チームによる順位別リーグ戦を行う。
 ③ 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
 (2) 組別リーグ戦及び順位別リーグ戦の順位決定方法は次のとおりとする。
 ① 採点法により点数の高い順に決定する。
 (勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点)
 ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
 ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
 (3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員のすべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、ソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格者がワッペンを胸部に付けて担当すること。
 (主審・副審は笛「長・短」を持参すること。)
 (4) 試合の進行は、追い込み方式とする。
 (5) 組合せの抽選は、大会実行委員会において行う。
16. 使用球 (1) 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール(重さ210g±10g、円周78±1cm)を使用する。
 (2) 第1日目は籐モルテン製、第2日目は籐ミカサ製を使用する。
17. 参加チーム数 (1) 参加チーム数は54チームとし、次の方法により選定する。
 ① 都道府県ソフトバレーボール連盟(開催地を除く)が推薦する各1チームで46チーム。
 ② 新潟県ソフトバレーボール連盟及び開催地が推薦するチームで6チーム。
 ③ 前年度開催地(埼玉県)と次年度開催地(宮崎県)が推薦する各1チームで2チーム。
 (2) 不参加の都道府県が生じた場合及び基準のチーム数に不足が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充し、その後、大会実行委員会において調整・補充する。
18. 代表者会議 (1) 日 時 平成30年9月22日(土) 16時30分～17時10分
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 市民交流ホールA
 (3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。
19. 審判クニック (1) 日 時 平成30年9月22日(土) 17時20分～18時00分
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 市民交流ホールA
 (3) 参集範囲 各チームの主審・副審担当者2名は必ず参加のこと。
20. 開 会 式 (1) 日 時 平成30年9月23日(日) 9時00分～10時00分
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 アリーナ
 (3) 参集範囲 原則として全員が統一されたスポーツウェアまたはユニフォームを着用して参加すること。

21. 表彰・閉会式 (1) 日 時 平成30年9月24日(月) 14時45分(予定)
 (2) 場 所 「アオーレ長岡」 アリーナ
 (3) 参集範囲 すべてのチームを表彰する。参加チームは全員が参加すること。
22. 交 流 パーティ (1) 日 時 平成30年9月23日(日) 18時00分～20時00分
 (2) 場 所 「長岡グランドホテル」 悠久の間
 (3) 会 費 5,500円/1人
 (4) 申 込 交流パーティーの申込みは、大会参加申込みと同時に申込むこと。
 会費の納入は、大会参加料の指定口座に振込むこと。

23. 参 加 料 (1) 1チーム 10,000円とする。
 ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
 (2) 大会参加料、交流パーティー参加料及び宿泊・昼食弁当は、申込み受付完了後に名鉄観光サービス株式会社から請求書を代表者に送付するので、請求書に沿って指定口座に振り込みのこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

[振込先]
 (金融機関) : みずほ銀行 第五集中支店
 (口座番号) : 普通 0170371
 (口座名) : 名鉄観光サービス株式会社 新潟支店

24. 申 込 方 法 (1) 参加申込書に必要事項を記入し、会長印を押印のうえ締切日までに次の[申込先]に送付すること。なお、日本バレーボール協会個人登録制度の「チーム加入選手一覧表(平成31年4月1日で出力)」を参加申込書に添付すること。

[申込先]
 〒940-0094
 新潟県長岡市中島3丁目11番9号
 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡実行委員会
 事務局 大高 郁雄 (競技委員長)

- (2) 参加申込書(会長印なし)データをプログラム編集に活用するので、メールでも次のメール送信先に送信すること。
 なお、参加申込書のエクセル様式は、次のメール送信先のアドレスあてに請求するか、「新潟県ソフトバレーボール連盟ホームページ」に掲載する参加申込書をダウンロードして使用すること。

[メールアドレス] bighigh-todocof-0321@jewel.ocn.ne.jp
 事務局 大高 郁雄 (競技委員長)
 [新潟県ソフトバレーボール連盟ホームページ] <http://point.gmob.jp/niigata-nsvf/>

25. 申 込 締 切 日 平成30年7月21日(土) 期限厳守のこと。

26. 宿 泊 ・ 昼 食 弁 当 の 幹 旋 (1) 大会期間中の宿泊・昼食弁当は、名鉄観光サービスが要項により手配するので、「宿泊・昼食弁当申込書」に記入し、締切日までに次に申込むこと。

[申込先]
 〒950-0916
 新潟県新潟市中央区米山4丁目1-23 (米山Nビル3F)
 名鉄観光サービス株式会社 新潟支店
 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡デスク
 担当 山口 弘 あて
 [TEL] 025-245-8331 [FAX] 025-245-8333
 [E-mail] hiroshi.yamaguchi@mwt.co.jp

- (2) 宿泊・弁当代金は、申込書に基づき請求書等を代表者に送付するので、大会参加料の指定口座に指定期日までに振込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。
- (3) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー(協賛)の契約を締結し、併せて、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」が幹旋する宿泊施設及び昼食弁当等を利用することを原則としている。ついで、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」のスポンサー活動を理解の上、参加に関わる宿泊・昼食弁当等を必要とする場合は、その幹旋要項に従って必ず申込みのこと。

27. 経費の負担 大会参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。

28. その他
- (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
 - (2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当を行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参すること。
 - (3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時1,000万円、負傷時の通院1日3,000円、入院1日5,000円、90日を限度)
 - (4) 参加者は、MRS個人登録証を持参すること。

29. 問合せ先

〒942-0031
新潟県上越市佐内町26-3
全国ソフトバレー・シルバーフェスティバルin長岡実行委員会
新潟県ソフトバレーボール連盟 理事長 村山 圭一
[TEL・FAX] 025-543-7581
[携帯電話] 090-6799-5105
[E-mail] kei_mura0327@yahoo.co.jp

第7回 全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル in 津 開催要項 (案)

1. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 共催 三重県バレーボール協会
3. 後援 三重県 三重県教育委員会 公益財団法人三重県体育協会
津市 津市教育委員会 NPO法人津市スポーツ協会
4. 協賛 名鉄観光サービス株式会社
5. 協力 中日新聞三重総局 伊勢新聞 三重テレビ ZTV津
一般社団法人津市観光協会 株式会社クレマーージャパン
6. 主管 全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル in 津 実行委員会
三重県ソフトバレーボール連盟 津市ソフトバレーボール連盟
7. オフィシャルホテル 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
8. 開催期日 平成30年11月30日(金)～12月2日(日)

9. 日程

11月30日(金)		12月1日(土)		12月2日(日)	
16:00～16:20	受付	8:30～9:00	受付	8:30～9:00	受付
16:20～16:50	代表者会議	9:20～10:10	開会式	9:10	試合開始
16:50～17:30	審判クリニック	10:30	試合開始 (組別リーグ戦)	～	(組別別リーグ戦)
		～	試合終了予定	14:00	試合終了予定
		15:30	交流会受付	14:10～15:00	表彰・閉会式予定
		18:00～18:30	交流パーティー		
		18:30～20:30			

※11/30 15:00～16:00 実行委員会

10. 会場 (1) 代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「サオリーナ(津市産業スポーツセンター体育館)」
〒514-0056 三重県津市北河路町19番地1 電話 059-223-4655
(2) 交流パーティー
「ホテルグリーンパーク津(アスト津)」
〒514-0042 三重県津市新町1-6-28 電話 059-227-3291
11. 種目 スポレクの部：コート内の選手は、40歳以上の男女各1名と50歳以上の男女各1名であること。
12. 参加資格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会(以下「日本バレーボール協会」という。)への加盟を完了していること。
(2) 参加者(監督及び選手)は、参加チームの構成員として、日本バレーボール協会への個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち主審及び副審を担当する者は、2名以上の日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格を有していること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
(5) 参加希望者(チーム)が多数ある場合は、前年度のフェスティバルに参加していない者(チーム)を優先して参加させなければならない。
13. 参加資格の審査 (1) 参加申込が行われたチームにあつては、参加資格について審査し適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わず推薦団体(都道府県ソフトバレーボール連盟)に申込書を返却する。
(2) 参加申し込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。

14. チーム構成 (1) チームの構成は9名以内とし、監督1名、選手40歳以上(昭和54年4月1日以前に生まれた人)の男女各2名、50歳以上(昭和44年4月1日以前に生まれた人)の男女各2名の計8名以内とする。
 (2) 選手の年齢は、平成31年4月1日現在を基準とする。
 (3) チームは、相互審判制の適正実施及びフェスティバル期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たして6名以上のチーム構成に努めて参加すること。
 (4) エントリーの変更は、代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出すること。なお、参加申込後に追加の個人登録をした者をエントリー長に提出すること。なお、参加申込後に追加の個人登録をした者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入選手一覧表」を再提出すること。
15. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2018年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバルの「開催要項」を適用する。
 (2) コート内では、常に40歳以上の男女各1名と50歳以上の男女各1名の4名でプレーしなければならない。
 (3) 選手は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
 (4) 選手は、参加申込書の1～2番に40歳以上の男性、3～4番に40歳以上の女性、5～6番に50歳以上の男性、7～8番に50歳以上の女性を記載すること。
 (5) 40歳以上の年齢区分に登録される50歳以上の選手は、フェスティバル期間中、50歳以上の年齢区分の構成員に変更することはできない。
 (6) 特別規則を設ける場合はプログラムに記載し代表者会議で説明する。
16. 競技方法 (1) 試合はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
 ① 参加56チームを7チームずつ8組に分け、7チームによる組別リーグ戦を行う。
 ② 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
 (2) 組別リーグ及び順位別リーグの順位の決定方法は次のとおりとする。
 ① 採点法により点数の高い順に決定する。
 (勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点)
 ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
 ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
 (3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員のすべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、ソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格者がワッペンを胸部に付けて担当すること。
 (主審・副審は、笛「長・短」を持参すること。)
 (4) 試合の進行は追い込み方式とする。
 (5) 組合せの抽選は、大会実行委員会において行う。
17. 使用球 (1) 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール(重さ210g±10g、円周78±1cm)を使用する。
 (2) 第1日は(株)ミカサ製、第2日は(株)モルテン製を使用する。
18. 参加チーム数 (1) 参加チーム数は56チームとし、次の方法により選定する。
 ① 都道府県ソフトバレーボール連盟(開催地を除く)が推薦する各1チームで46チーム。
 ② 三重県ソフトバレーボール連盟が推薦する8チーム。
 ③ 前年度開催地(山形県)と次年度開催地(沖縄県)が推薦する各1チームで2チーム。
 (2) 不参加の都道府県が生じた場合及び基準のチーム数に不足が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充し、その後、大会実行委員会において調整、補充する。
19. 代表者会議 (1) 日時 平成30年11月30日(金) 16:20～16:50
 (2) 場所 サオリーナ(津市産業スポーツセンター体育館)
 (3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。
20. 審判クニック (1) 日時 平成30年11月30日(金) 16:50～17:30
 (2) 場所 サオリーナ(津市産業スポーツセンター体育館)(サブアリーナ)
 (3) 参集範囲 各チームの主・副審担当者2名は必ず参加のこと。
21. 開会式 (1) 日時 平成30年12月1日(土) 9:20～10:00
 (2) 場所 サオリーナ(津市産業スポーツセンター体育館)(メインアリーナ)

- (3) 参集範囲 原則として全員がスポーツウェアまたはユニホームを着用して必ず参加すること。

22. 表彰・閉会式 (1) 日 時 平成30年12月 2日(日) 14:10(予定)
(2) 場 所 米沢市営体育館アリーナ
(3) 参集範囲 全てのチームを表彰する。参加チームは全員が参加のこと。

23. 交 流 (1) 日 時 平成30年12月 1日(土) 18:30~20:00
パ ー テ ィ ー (2) 場 所 「ホテルグリーンパーク津(アスト津)」
(3) 会 費 7,000円/1人
(4) 交流パーティーは、大会参加申込みと同時に申し込むこと。会費は、請求書の指定口座に振り込むこと。

24. 参 加 料 (1) 1チーム 10,000円とする。
ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
(2) 大会参加料、交流パーティー参加料及び宿泊・昼食弁当は、申込み受付完了後に名鉄観光サービス株式会社から請求書を代表者に送付するので、請求書に沿って指定口座に振り込みのこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

[振込先]

(金融機関) : みずほ銀行 第五集中支店
(口座番号) : 普通 0170458
(口座名) : 名鉄観光サービス株式会社

25. 申 込 方 法 (1) 参加申込書に必要事項を記入し、会長印を押印のうえ締切日までに次の[申込先]に送付すること。なお、日本バレーボール協会個人登録制度の「チーム加入選手一覧表(平成31年4月1日で出力)」を参加申込書に添付すること。

[申込先]

〒516-0062
三重県伊勢市浦口 1-5-20
全国ソフトバレー・スポレクフェスティバルin 津 大会実行委員会
事務局 中村 誠

- (2) 参加申込書(会長印なし) データをプログラム編集に活用するので、メールでも次の送信先に送信すること。なお、参加申込書のエクセル様式は次のメールアドレスに請求すること。

[メールアドレス] makoto4 @ amigoz.ne.jp
事務局 中村 誠 (三重県ソフトバレーボール連盟 競技委員長)

26. 申 込 締 切 日 平成30年8月24日(金) 期限厳守のこと。

27. 宿 泊 ・ 昼 食 (1) 大会期間中の宿泊・昼食弁当及び交通チケットは、名鉄観光サービスが別途の斡旋
弁 当 の 斡 旋 要項により手配するので、「宿泊・昼食弁当申込書」に記入し、締切日までに次に
申 込 む 事 項 。

[申込先]

〒514-0004
三重県津市栄町3丁目141-1 モアビル5階
名鉄観光サービス株式会社 津支店
全国ソフトバレー・スポレクフェスティバルin 津 大会デスク
担当 : 松田 浩二
[TEL] 059-225-7676 [FAX] 059-225-7633
[E-mail] koji.matsuda@mwt.co.jp

- (2) 宿泊・弁当金は、申込書に基づき請求書等を代表者に送付するので、大会参加料の指定口座に指定期日までに振込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。
(3) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー(協賛)の契約を締結し、併せて、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」が斡旋する宿泊施設及び昼食弁当等を利用することを原則としている。については、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」のスポンサー活動を理解の上、参加に関わる宿泊・昼食弁当等を必要とする場合は、その斡旋要項に従って必ず申込みのこと。

28. 経費の負担 大会参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。

29. その他
- (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
 - (2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当を行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参すること。
 - (3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時1,000万円、負傷時の通院1日3,000円、入院1日5,000円、90日を限度)
 - (4) 参加者は、MRS個人登録証を持参すること。

30. 問合せ先

〒 514-0819 三重県津市高茶屋5丁目3-31 全国ソフトバレー・スポレクフェスティバルin 津 大会実行委員会 事務局 三重県ソフトバレーボール連盟 理事長 藤田 茂 [電話] 059-234-7535 [携帯] 090-4114-4728 [E-mail] atlas-e@ztv.ne.jp

第3回 全国ソフトバレー・フリーフェスティバルin町田 開催要項(案)

1. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 後援 公益財団法人東京都体育協会
町田市 一般財団法人町田市体育協会
3. 協賛 名鉄観光サービス株式会社
4. 協力 寺田倉庫株式会社 丸光産業株式会社 ミズノ株式会社
5. 主管 全国ソフトバレー・フリーフェスティバル実行委員会
公益財団法人東京都バレーボール協会 東京都ソフトバレーボール連盟
6. オフィシャルホール 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
7. 開催期日 平成31年2月16日(土)～ 2月17日(日)

	2月16日(土)		2月17日(日)
8:50 ~ 9:10	受付	8:50 ~ 9:10	受付
9:20 ~ 9:50	代表者会議	9:20	試合開始
9:20 ~ 9:50	審判クリニック		(ファイナルリーグ戦)
10:00 ~ 10:40	開会式	~	
10:50	試合開始		13:30 試合終了予定
	(組別リーグ戦)	14:00 ~ 14:30	表彰・閉会式予定
~	(順位別リーグ戦)		
19:00	試合終了予定		

9. 会場 代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「町田市立総合体育館」
〒194-0045
東京都町田市南成瀬5-12 電話 042-724-3440
10. 種目 フリーの部：コート内の選手は、18歳以上の男女各2名であること。
11. 参加資格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会(以下「日本バレーボール協会」という。)への加盟を完了していること。
(2) 参加者(監督及び選手)は、社会人であって、参加チームの構成員として、日本バレーボール協会への個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち主審及び副審を担当する者は、2名以上の日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格を有していること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
12. 参加資格の審査 (1) 参加申込みが行われたチームにあっては、参加資格について審査し適正を欠く事項がある場合は、推薦団体(都道府県ソフトバレーボール連盟)に申込書を返却する。
(2) 参加申し込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。
13. チーム構成 (1) チームの構成は、監督1名、選手は18歳以上(平成13年4月1日以前に生まれた人)で男女各4名以内の計9名以内とする。
(2) 選手の年齢は、平成31年4月1日現在を基準とする。
(3) チームは、相互審判制の適正実施及びフェスティバル期間中の不測の事態に備え、男女各3名以上のチーム編成に努めて参加のこと。
(4) エントリーの変更は、代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出のこと。なお、参加申込後に追加の個人登録した者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入選手一覧表」を再提出のこと。
14. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2018年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバルの「開催要項」を適用する。

- (2) コート内では、18歳以上の男女各2名の4名でプレーしなければならない。
- (3) 選手は、清潔でチームにより統一された、胸部と背部の中央に1から99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
- (4) 選手は、参加申込書の1～4番に男性、5～8番に女性を記載すること。
- (5) 特別規則を設ける場合は、プログラムに掲載し代表者会議で説明する。

15. 競技方法
- (1) 試合はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
 - ① 第1日目は、参加48チームを4ブロック12チームずつに分け、4チームによる組別リーグ戦を行い、続いて各ブロック内での順位別で3チームによる順位別リーグ戦を行う。
 - ② 第2日目は、第1日目の順位別リーグ戦の成績をもとに、全チームを各順位別ごとの4チームに組分けしてファイナルリーグ戦を行う。
 - ③ 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
 - (2) 組別リーグ戦、順位別リーグ戦及びファイナルリーグ戦の順位決定方法は次のとおりとする。
 - ① 採点法により点数の高い順に決定する。
(勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点)
 - ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 - ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
 - ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
 - (3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員のすべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、ソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格者がワッペンを胸部に付けて担当のこと。
(主審・副審は笛「長・短」を持参のこと。)
 - (4) 試合の進行は、追い込み方式とする。
 - (5) 組合せの抽選は、大会実行委員会の責任において行う。

16. 使用球
- (1) 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール(重さ210g±10g、円周78±1cm)を使用する。
 - (2) 第1日目は(株)モルテン製、第2日目は(株)ミカサ製を使用する。

17. 参加チーム数
- (1) 参加チーム数は48チームとし、次の方法により選定する。
 - ① 都道府県ソフトバレーボール連盟が推薦する各1チームで47チーム。
 - ② 開催地は別に1チームを推薦することができる。
 - (2) 不参加の都道府県が生じた場合及び基準のチーム数に不足が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充する。

18. 代表者会議
審判クリニック
- (1) 日時 平成31年2月16日(土) 9時20分～9時50分
 - (2) 場所 町田市立総合体育館 会議室
 - (3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。
 - (4) その他 短管についてはコルク入りを用いること。

19. 開会式
- (1) 日時 平成31年2月16日(土) 10時00分～10時40分
 - (2) 場所 町田市立総合体育館 メインアリーナ
 - (3) 参集範囲 スポーツウェアまたはユニフォームを着用し参加のこと。

20. 表彰・閉会式
- (1) 日時 平成31年2月17日(日) 14時00分(予定)
 - (2) 場所 町田市立総合体育館 メインアリーナ
 - (3) 参集範囲 すべてのチームを表彰するので、全チームが参加のこと。

21. 参加料
- (1) 1チーム 10,000円とする。ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
 - (2) 大会参加料は、期日までに次の指定口座に振り込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

<p>[振込先] (金融機関): 三菱東京UFJ銀行 新東京支店 (口座番号): 普通 3318356 (口座名): 名鉄観光サービース株式会社</p>

22. 申込方法
- (1) 参加申込書に必要事項を記入し、会長印を押印のうえ、締切日までに「申込先」に送付のこと。なお、日本バレーボール協会個人登録制度の「チーム加入選手一覧表(平成31年4月1日で出力)」を参加申込書に添付のこと。

<p>[申込先] 〒202-0014 東京都西東京市富士町4-19-9 全国ソフトバレー・フリーフェスティバル実行委員会 事務局 鈴木 剛 あて</p>

- (2) 参加申込書(会長印なし)データをプログラム編集に活用するので、メールでも次の送信先に送信のこと。なお、参加申込書のエクセル様式は、次のメール送信先のアドレスあてに請求してください。

[メール送信先]
5572suzuki@gmail.com
(事務局 鈴木 剛)
[東京都ソフトバレーボール連盟ホームページ]
<http://www.softvolley.com>

24. 申込締切日 平成30年11月30日(金) 期限厳守のこと。

25. 宿泊・昼食
弁当の斡旋 (1) 大会期間中の宿泊、昼食弁当及び交通便チケットは、名鉄観光サービス株式会社が別添の斡旋要項により手配するので、「宿泊・昼食弁当申込書」に記入し、締切日までに申込みのこと。

[申込先]
〒104-0031
東京都中央区京橋2-7-14 ビュレックス京橋5階
名鉄観光サービス株式会社 東京中央支店
「第3回全国ソフトバレー・フリーフェスティバルin町田」
担当 横山・大澤 あて
TEL 03-3535-3290
FAX 03-3535-3296

- (2) 宿泊・昼食弁当代金は、申込書に基づき請求書をチーム代表者に送付するので、大会参加料とともに期日までに指定口座に振り込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。
- (3) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー(協賛)の契約を締結し、併せて、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」が斡旋する宿泊施設及び昼食弁当等を利用することを原則としている。 ついては、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」のスポンサー活動を理解の上、参加に関わる宿泊・昼食弁当等を必要とする場合は、その斡旋要項に従って必ず申込みのこと。

26. 経費の負担 大会参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。

27. その他 (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
(2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当てを行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参のこと。
(3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時1,000万円、負傷時の通院1日3,000円、入院1日5,000円、90日を限度とする。)
(4) 参加者は、MRS個人登録証を持参のこと。

28. 問合せ先

東京都ソフトバレーボール連盟 事務局 担当者:鈴木 剛
〒202-0014 東京都西東京市富士町4-19-9
[TEL・FAX] 042-467-6127
[携帯電話] 090-8893-5414
[E-mail] 5572suzuki@gmail.com

第20回 全国ソフトバレー・レディースフェスティバル in 滋賀・草津 開催要項 (案)

1. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 共催 草津市 草津市教育委員会 公益財団法人草津市体育協会
滋賀県バレーボール協会
3. 後援 滋賀県 滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県体育協会
京都新聞
4. 協賛 名鉄観光サービス株式会社
5. 協力 株式会社クレーマージャパン
6. 主管 全国ソフトバレー・レディースフェスティバルin滋賀・草津実行委員会
滋賀県ソフトバレーボール連盟 草津市バレーボール協会
7. オフィシャルホテル 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
8. 開催期日 平成30年10月26日(金)～10月28日(日)

9. 日程

10月26日(金)		10月27日(土)		10月28日(日)	
15:30～16:00	受付	8:00～8:30	受付	8:00～8:30	受付
16:00～16:45	代表者会議	8:45～9:25	開会式	9:00	試合開始
16:50～17:40	審判クリニック	10:00	試合開始 (組別リーグ戦)	～	(順位別リーグ戦)
		～	試合終了予定	14:00	試合終了予定
		16:30	交流パーティー受付	14:30～15:30	表彰・閉会式予定
		18:00～18:20	交流パーティー		
		18:30～20:30			

10. 会場 (1) 代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「草津市立総合体育館」
〒525-0029 滋賀県草津市下笠町161 電話 077-568-3150
- (2) 交流パーティー
「クサツエストピアホテル」
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町4-32 電話 077-566-3333
11. 種目 レディースの部：コート内の選手は、18歳以上の女性2名と40歳以上の女性2名であること。
12. 参加資格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会（以下「日本バレーボール協会」という。）への加盟を完了していること。
(2) 参加者（監督及び選手）は、社会人であって、参加チームの構成員として、日本バレーボール協会への個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち主審及び副審を担当する者は、2名以上の日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダー資格を有していること。また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
(5) 参加希望者（チーム）が多数ある場合は、前年度のフェスティバルに参加していない者（チーム）を優先して参加させなければならない。
13. 参加資格の審査 (1) 参加申込みが行われたチームにあつては、参加資格について審査し、適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わず推薦団体（都道府県ソフトバレーボール連盟）に申込書を返却する。
(2) 参加申込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。

14. チーム構成 (1) チームの構成は9名以内とし、監督1名、選手は18歳以上（平成13年4月1日以前に生まれた人）4名以内、40歳以上（昭和54年4月1日以前に生まれた人）4名以内の計8名以内とする。ただし、特例として、18歳未満であっても義務教育を修了し、就業し社会人として認められる場合は参加を認める。
 (2) 選手の年齢は、平成31年4月1日現在を基準とする。
 (3) チームは、相互審判制の適正実施及びフェスティバル期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たして6名以上のチーム編成に努めて参加すること。
 (4) エントリーの変更は、代表者会議終了後速やかに所定の変更届を競技委員長に提出すること。なお、参加申込後に追加の個人登録した者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入選手一覧表」を再提出すること。
15. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2018年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバルの「開催要項」を適用する。
 (2) コート内では、常に18歳以上2名と40歳以上2名の4名でプレーしなければならない。
 (3) 選手は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたユニフォームを用いなければならない。なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
 (4) 選手は、参加申込書の1～4番に18歳以上の女性、5～8番に40歳以上の女性を記載すること。
 (5) 18歳以上の年齢区分に登録される40歳以上の選手は、フェスティバル期間中40歳以上の年齢区分の構成員に変更することはできない。
 (5) 特別規則を設ける場合は、プログラムに掲載し代表者会議で説明する。
16. 競技方法 (1) 試合はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
 ① 第1日目は、参加48チームを4チームずつ12組に分け、4チームによる組別リーグ戦を行う。
 ② 第2日目は、組別リーグ戦の成績をもとに順位別の12チームを3チームずつ、4組に分け、3チームによる順位別リーグ戦を行う。
 ③ 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
 (2) 組別リーグ戦及び順位別リーグ戦の順位決定方法は次のとおりとする。
 ① 採点法により点数の高い順に決定する。
 （勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点）
 ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
 ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
 (3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員のすべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、ソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格者がワッペンを胸部に付けて担当すること。
 （主審・副審は笛「長・短」を持参すること。）
 (4) 試合の進行は、追い込み方式とする。
 (5) 組合せの抽選は、大会実行委員会において行う。
17. 使用球 (1) 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール（重さ210g±10g、円周78±1cm）を使用する。
 (2) 第1日目は株式会社モルテン製、第2日目は株式会社ミカサ製を使用する。
18. 参加チーム数 (1) 参加チーム数は48チームとし、次の方法により選定する。
 ① 都道府県ソフトバレーボール連盟（開催地を除く）が推薦する各1チームで46チーム。
 ② 滋賀県ソフトバレーボール連盟及び開催地が推薦するチームで2チーム。
 (2) 不参加の都道府県が生じた場合及び基準のチーム数に不足が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充し、その後、実行委員会において調整、補充する。
19. 代表者会議 (1) 日 時 平成30年10月26日(金) 16時00分～16時45分
 (2) 場 所 「草津市立総合体育館」（2階会議室）
 (3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。
20. 審判クリニック (1) 日 時 平成30年10月26日(金) 16時50分～17時40分
 (2) 場 所 「草津市立総合体育館」（アリーナ）
 (3) 参集範囲 各チームの主審・副審担当者2名は必ず参加のこと。
21. 開 会 式 (1) 日 時 平成30年10月27日(土) 8時45分～ 9時25分
 (2) 場 所 「草津市立総合体育館」（アリーナ）
 (3) 参集範囲 原則として全員がスポーツウェアまたはユニフォームを着用して参加すること。

22. 表彰・閉会式 (1) 日 時 平成30年10月28日(日) 14時30分(予定)
(2) 場 所 「草津市立総合体育館」(アリーナ)
(3) 参集範囲 すべてのチームを表彰する。参加チームは全員が参加すること。

23. 交 流 (1) 日 時 平成30年10月27日(土) 18時30分~20時30分
パ ー テ ィ ー (2) 場 所 「クサツエストピアホテル」
(3) 会 費 6,000円/1人
(4) 交流パーティーの申し込みは、参加申込みと同時に申し込むこと。会費の納入は、大会参加料の指定口座に振込むこと。

24. 参 加 料 (1) 1チーム 10,000円とする。
ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
(2) 大会参加料、交流パーティー参加料は、申込み受付後に名鉄観光サービス株式会社から請求書をチーム代表者に送付するので、締切日までに次の指定口座に振り込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

[振込先]

(金融機関) : みずほ銀行 第五集中支店
(口座番号) : 普通 No. 0170016
(口座名) : 名鉄観光サービス株式会社「メイツカンコウサービス
(カ)

25. 申 込 方 法 (1) 参加申込書に必要事項を記入し、会長印を押印のうえ締切日までに次の「申込先」に送付すること。なお、日本バレーボール協会個人登録制度の「チーム加入選手一覧表(平成31年4月1日で出力)」を参加申込書に添付すること。

[申込先]

〒520-0242
滋賀県大津市本堅田2丁目30-9
全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル滋賀・草津実行委員会
総務委員長 田中 隆 あて
携帯電話 : 080-5707-1849

- (2) 参加申込書(会長印なし) データをプログラム編集に活用するので、メールでも次の送信先に送信すること。
なお、参加申込書のエクセル様式は、次のメールアドレスに請求するか、「滋賀県ソフトバレーボール連盟ホームページ」に掲載する参加申込書をダウンロードして使用すること。

[メール送信先]

shiga_softvolleyball@yahoo.co.jp
滋賀県ソフトバレーボール連盟 競技委員長 中川 裕雄
携帯電話 : 090-8886-3560
滋賀県ソフトバレーボール連盟ホームページ : <http://www.shigasvf.com/>

26. 申 込 締 切 日 平成30年7月27日(金) 期限厳守のこと。

27. 宿 泊 ・ 昼 食 (1) 大会期間中の宿泊・昼食弁当及び交通チケットは、名鉄観光サービスが別途の斡旋要項により手配するので、「宿泊・昼食弁当申込書」に記入し、締切日までに次に申し込むこと。

[申込先]

〒520-0056
滋賀県大津市末広町1-1 [日本生命大津ビル2階]
名鉄観光サービス株式会社 大津支店 教育・スポーツ担当
全国ソフトバレー・レディースフェスティバルin滋賀・草津 デスク
「担当者」 二木 敏之 (予定)
[TEL] 077-510-0100 [FAX] 077-510-0030
[E-mail] tosiyuki.futagi@mwt.co.jp

- (2) 宿泊・弁当代金は、申込書に基づき請求書等を代表者に送付するので、大会参加料の指定口座に指定期日までに振込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。
(3) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本フェスティバルの趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー(協賛)の契約を締結し、併せて、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」が斡旋する宿泊施設及び昼食弁当等を利用することを原則としている。については、本フェスティバルの参加チームは、「名鉄観光サービス株式会社」のスポンサー活動を理解の上、参加に関わる宿泊・昼食弁当等を必要とする場合は、その斡旋要項に従って必ず申込みのこと。

28. 経費の負担 大会参加に係る経費は、全て参加チームの負担とする。

29. その他
- (1) 参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
 - (2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当を行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参すること。
 - (3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時1,000万円、負傷時の通院1日3,000円、入院1日5,000円、90日を限度とする。)
 - (4) 参加者は、MRS個人登録証を持参すること。

30. 問合せ先

〒525-0032

滋賀県草津市大路1丁目15-40

全国ソフトバレー・レディースフェスティバルin滋賀・草津 実行委員会

滋賀県ソフトバレーボール連盟 理事長 上野健次

[携帯] 090-8937-9070

[TEL・FAX] 077-562-2721

[E-mail] shiga_softvolleyball@yahoo.co.jp

日本ソフトバレーボール連盟交流大会開催規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、日本ソフトバレーボール連盟(以下、「連盟」という。)規約第4条の目的達成のため、各種交流大会(以下、「大会」という。)の開催に関わる事項を定めるものとする。

(主催団体)

第2条 大会の主催団体は、本連盟及び公益財団法人日本バレーボール協会とする。

第3条 前条の主催団体の他、本連盟の目的達成に賛同する公共団体又は公共的団体を主催団体に加えることができる。ただし、特別の事情のない場合の位置づけは、共催団体とする。

(後援団体)

第4条 大会の開催にあたり、大会が公共の福祉向上に資する事業であることを社会的な理解を図るため、大会の目的に賛同する開催地自治体、開催地公共的關係団体及び報道機関を後援団体に加えなければならない。

(協賛団体)

第5条 大会の開催にあたり、大会の目的に賛同し、ソフトバレーボールの振興のために事業資金の提供を計画している民間団体を協賛団体とすることができる。

(協力団体)

第6条 大会の開催にあたり、大会ごとに大会の目的に賛同し支援を計画し、協賛団体として契約していない民間団体を協力団体として加えることができる。

(事業区分)

第7条 大会は次に大別し、内容については次条から示す通りとする。

- (1) 全国フェスティバル ～ 都道府県代表チームが参加して行う交流大会とする。
- (2) ブロックフェスティバル ～ ブロック内の都道府県代表チームが行う交流大会とする。

(全国交流フェスティバル)

第8条 全国フェスティバルは、次の種別の大会とする。

- (1) 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル
 - (2) 全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル
 - (3) 全国ソフトバレー・フリーフェスティバル
 - (4) 全国ソフトバレー・レディースフェスティバル
- 2 全国フェスティバルの実施時期は、毎年度12月までに開催することを基本とする。
- 3 全国フェスティバルの実施場所は、種別毎に西日本区域、東日本区域及び中日本区域の順でローテーションして、それぞれの区域内の都道府県を開催地とする。
ただし、特定の大会の開催地として都道府県ソフトバレーボール連盟から要望があった場合は、区域のローテーションを除外して認めることもある。
- (1) 東日本区域は、北海道ブロック、東北ブロック、関東ブロックをいう。
 - (2) 中日本区域は、東海ブロック、北信越ブロック、近畿ブロックをいう。
 - (3) 西日本区域は、中国ブロック、四国ブロック、九州ブロックをいう。
- 4 全国フェスティバルの事業費は、別に定める本連盟からの補助金及び参加チームからの参加料をもって運営することを原則とする。ただし、開催地の負担金及び協力団体支援金収入をもって特徴ある競技会の演出もできることとする。
- 5 全国フェスティバルの大会の開催地決定までの手続きは次のとおりとする。
- (1) 開催を希望する都道府県連盟からの申し出の受付をもって「希望」とする。(3～4年前)
 - (2) ローテーションの該当区域の都道府県連盟からの申し出受付をもって「希望」とする。(3年前)
 - (3) 企画委員会及び理事会承認をもって「内定」とする。(2年前)
 - (4) 「内定」開催地連盟から開催申請書の提出・受理をもって「決定」とする。(1年前)
 - (5) 「決定」後、すみやかに開催要項及び予算書を会長に提出しなければならない。

- 6 全国フェスティバルを開催した都道府県連盟は、大会終了後すみやかにプログラム、開催報告書、スナップ写真及び決算書を会長に提出しなければならない。

(ブロックフェスティバル)

第9条 ブロックフェスティバルは、次の種別の大会とする。

- (1) 総合フェスティバル ～ 全国フェスティバルで実施する種目を基本として行う大会とする。
- (2) ファミリー&キッズフェスティバル ～ 小学生と30歳以上の大人のチーム及び小学生だけのチームによる大会とする。
- 2 ブロックの名称及び構成する都道府県は、次のとおりとする。
- (1) 北海道ブロック ～ 北海道
- (2) 東北ブロック ～ 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- (3) 関東ブロック ～ 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
- (4) 北信越ブロック ～ 新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県
- (5) 東海ブロック ～ 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- (6) 近畿ブロック ～ 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- (7) 中国ブロック ～ 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- (8) 四国ブロック ～ 徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- (9) 九州ブロック ～ 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- 3 ブロックフェスティバルの実施時期は、毎年7月から翌年2月の間とする。
- 4 ブロックフェスティバルの実施場所は、ブロックを構成する都道府県で協議・調整した場所とする。
- 5 ブロックフェスティバルの開催方法は、総合フェスティバルにファミリー&キッズフェスティバルを加えて開催することができる。また、これとは別にファミリー&キッズフェスティバルを開催することもできる。
- 6 ブロックフェスティバルの事業費は、別に定める本連盟からの補助金及び参加チームからの参加料をもって運営することを原則とする。ただし、開催地の負担金及び協力団体支援金収入をもって特徴ある大会の演出もできることとする。
- 7 ブロックフェスティバルを開催する都道府県連盟は、大会開催前に開催計画書、予算書及び開催要項、また大会終了後すみやかにプログラム、開催報告書、スナップ写真及び決算書を会長に提出しなければならない。

(補助金)

- 第10条 本連盟は、全国フェスティバルの開催地実行委員会に対し、別に定める補助金を交付しなければならない。
- 2 本連盟はブロックフェスティバルの開催地連盟に対し、別に定める補助金を交付しなければならない。総合フェスティバルとファミリー&キッズフェスティバルの開催地が異なる場合は、それぞれの開催地に該当する補助金を交付しなければならない。

(その他)

第11条 この規程の施行に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

この規程は、平成30年4月1日から施行する。ただし、第8条第3項の改正規程は平成33年度以降に開催する大会から適用する。

ソフトバレーボール交流大会に係る補助金交付基準

(目 的)

第1条 この基準は、交流大会(以下、「大会」という。)開催規程に則り、全国フェスティバル及びブロックフェスティバルへの補助金の交付の基準を定めるものとする。

(全国フェスティバル補助金)

第2条 全国フェスティバルとして開催する大会の補助金は、種別ごとに100万円を交付する。

- | | |
|---------------------------|-------|
| (1) 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル | 100万円 |
| (2) 全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル | 100万円 |
| (3) 全国ソフトバレー・フリーフェスティバル | 100万円 |
| (4) 全国ソフトバレー・レディースフェスティバル | 100万円 |

(全国フェスティバル開催計画書及び報告書)

第3条 全国フェスティバル開催地実行委員会は、10ヶ月前に開催計画書(様式1)、開催要項及び予算書(様式2)を会長に提出しなければならない。

第4条 全国フェスティバル開催地実行委員会は、大会終了後3ヶ月以内に開催報告書(様式3)、決算書(様式4)及びスナップ写真を会長に提出しなければならない。

(全国フェスティバル補助金の交付)

第5条 日本ソフトバレーボール連盟(以下、本連盟という。)は、第3条の開催要項及び予算書を確認後、4ヶ月前までに開催地実行委員会に補助金を交付しなければならない。

第6条 本連盟は、開催報告書及び決算書をもって監査委員の監査を受けなければならない。

(ブロックフェスティバル補助金)

第7条 ブロックフェスティバルとして開催する大会の補助金は、総合フェスティバル補助金及びファミリー&キッズ補助金に区分する。

2 総合フェスティバル補助金は、全国フェスティバル実施種目を対象に次の補助項目の合計額を補助とする。ただし、ブロック当たりの補助上限額は30万円とする。

- | | |
|------------|---|
| (1) 基本補助金 | 補助予定額を45万円とし、各ブロック共通に5万円を補助する。 |
| (2) 登録率補助金 | 補助予定額を前年度実績額又は当該年度精算見込み額とし、前年度末の本連盟での登録制度における都道府県別配賦額の割合をブロックに換算して補助する。 |
| (3) 参加補助金 | 補助予定額を100万円とし、参加チーム数に1千円を乗じて補助する。 |
| (4) 特例補助金 | 全国フェスティバル実施種目以外の種目を採用した場合は、10チーム以上の参加種目を対象に5千円を加算する。 |

3 ファミリー&キッズ補助金は、独立したフェスティバルの開催に対して次の補助項目の合計額を補助する。ただし、ブロック当たりの補助上限額は15万円とする。

- | | |
|-----------|-----------------------------------|
| (1) 基本補助金 | 補助予定額を45万円とし、各ブロック共通に5万円を補助する。 |
| (2) 参加補助金 | 補助予定額を100万円とし、参加チーム数に1千円を乗じて補助する。 |

4 総合フェスティバルにファミリー&キッズ種目を加えて開催した場合は、第2項とは別枠で次の項目の合計額を加算して補助とする。ただし、ブロック当たりの補助上限額は、5万円とする。

- | | |
|-----------|--|
| (1) 基本補助金 | 補助予定額を27万円とし、各ブロック共通に10チーム以上の参加があった場合を対象に3万円を補助する。 |
| (2) 参加補助金 | 補助予定額を30万円とし、参加チーム数に1千円を乗じて補助する。 |

(ブロックフェスティバル開催計画書及び報告書)

第8条 ブロックフェスティバル開催地連盟は、5月末日までに開催計画書(様式1)、開催要項及び予算書(様式2)を会長に提出しなければならない。

第9条 ブロックフェスティバル開催地連盟は、大会終了後1ヶ月以内に開催報告書(様式3)、決算書(様式4)及びスナップ写真を会長に提出しなければならない。

(ブロックフェスティバル補助金の交付)

第10条 本連盟は、第9条の開催報告書及び決算書を確認後、2ヶ月以内に開催地連盟に補助金を交付しなければならない。

(補助金の変更)

第11条 本連盟は、予算額がこの基準に添わない場合は、補助金を変更することもある。この場合、事前に評議員会の承認を受けなければならない。

(その他)

第12条 この基準に定めのない事項が生じた場合は、会長が決定するものとする。

附則

この基準は、平成28年4月1日から適用する。

平成30年度 ソフトバレー・ブロックフェスティバル開催要項

- 1 目的 生涯を通して親しく楽しめるスポーツ環境をつくり、明るく豊かな地域社会づくり等の役割と老若男女を問わず手軽に楽しめるソフトバレーボールを提唱する。
ブロック単位での活動機会を提供することによって、参加しやすくするとともに、経済性や利便性等を高め、多くの愛好者が楽しく交流を深め、バレーボールのより一層の普及と振興に寄与することを目的とする。また、ブロックフェスティバルは、総合フェスティバルとファミリー&キッズフェスティバルとして開催する。
- 2 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
- 3 主管 開催ブロックバレーボール連盟 開催県バレーボール協会
開催ブロックソフトバレーボール連盟 開催県ソフトバレーボール連盟
- 4 後援 開催県・市町村教育委員会 開催県・市町村体育協会
開催県・市町村スポーツ推進委員協議会 報道機関等
- 5 協賛 名鉄観光サービス株式会社
特別協賛社の冠大会や開催地独自の協賛社も可能とする。
ただし、名鉄観光サービス株式会社やボーメーカーと異業種とする。
- 6 オフィシャルボール 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
- 7 参加者 都道府県バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟の推薦する各種別(トリム・ファミリー・小学生・レディース・メンズの部等)のチームとし、JVA個人登録者とする。ただし、小学生がチームの構成メンバーであるファミリー・小学生の種別にあつては、小学生のJVA個人登録は不要とする。
なお、チームの編成(最低限の交代競技者を含む)や参加数等については各ブロックで決定するが、構成メンバーのうち1人以上はソフトバレーボールリーダー有資格者とする。
- 8 開催期間 平成30年7月上旬～平成31年2月上旬とする。
- 9 開催場所 開催地等については、各ブロック持ち回りで決定する。
- 10 参加料 参加料等については、各ブロックで決定する。
- 11 競技規則 公益財団法人日本バレーボール協会制定の2018年度ソフトバレー競技規則を適用又は準用する。
審判は、参加者の相互審判・開催地役員審判にかかわらず、リーダーワッペンを必ず着用する。
- 12 試合球 公益財団法人日本バレーボール協会制定の(株)ミカサ及び(株)モルテン製ボールを使用する。「JVAボール依頼書」に必要事項を記入し、国内事業本部へ7日前までに申し込むこと。
- 13 開催計画・報告書の提出 ① 開催計画書(様式1-1)・予算書(様式1-2)・開催要項(案)を平成30年5月31日までに下記へ提出すること。
② 実施報告書(様式2-1)・決算書(様式2-2)・開催要項・大会プログラム(大会成績記載)・大会スナップ写真(若干)を開催終了後1カ月以内に下記へ提出すること。
- 14 補助金 補助金は、総合フェスティバル及びファミリー&キッズフェスティバル補助金に区別し、別に定める補助金交付基準に基づく合計額を補助する。
- 15 その他 ① このフェスティバルについての問合せ及び関係書類の提出先は下記とする。
〒940-0085 新潟県長岡市草生津2-1-9 川上 春雄 気付
日本ソフトバレーボール連盟 指導普及委員会 宛
TEL・FAX 0258-34-1889 携帯 090-7199-4430
メールアドレス haru-ka@nct9.ne.jp
② 公益財団法人日本バレーボール協会・日本ソフトバレーボール連盟の関係者を視察員として派遣することがある。
③ 名鉄観光サービス株式会社と連携して、受講者・役員の宿泊等の斡旋に努める。
④ 会場に日本協会旗・日本連盟旗・開催地協会旗などや名鉄観光サービス株式会社が求める掲示物等を掲載する。

平成30年度(公財)日本バレーボール協会公認
ソフトバレーボールリーダー養成講習会開催要項(案)

- 1 目 的 国民の生涯スポーツの一環として全国に定着しつつあるソフトバレーボール(愛称ソフトバレー)において、目的が多様化する愛好者に対し、正しく・楽しく技術指導することができ、自主運営が原則のソフトバレーボールの試合において、正しく審判・競技運営ができるリーダーの養成を目的とする。
- 2 主 催 (公財)日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
- 3 後 援 開催都道府県・市町村教育委員会 開催都道府県・市町村体育協会
開催都道府県・市町村スポーツ推進委員連絡協議会 等
- 4 協 賛 名鉄観光サービス株式会社
- 5 協 力 開催地において随時、協力支援を受けることができる。
- 6 主 管 (公財)日本バレーボール協会 生涯スポーツ普及委員会
日本ソフトバレーボール連盟 指導普及委員会
開催都道府県バレーボール協会 開催都道府県ソフトバレーボール連盟
- 7 オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
- 8 期 日 平成30年6月1日～平成31年1月31日
※ プランB(1日開催の場合は、1月末までに「指導実習」まで終了すること)
- 9 開 催 地 全国 15 会場程度
※ 受講生30人未満では開催できない。近隣の都道府県にも参加を呼び掛ける。
- 10 参加資格 (1) 各都道府県バレーボール協会ソフトバレーボール関係者
(2) 各都道府県ソフトバレーボール連盟関係者
(3) 各都道府県・市区町村スポーツ行政担当者
(4) その他、小学生バレーボール指導者、一般愛好者
(5) 参加申し込み時には、JVA個人登録が済んでいること
- 11 講習内容 〔(プランA)・(プランB)を開催地を選択する〕 15開催地希望

(プランA)～2日開催

・1日目～4時間

《講義》・国民のスポーツニーズの動向、ソフトバレーボールの歴史と普及の意義(40分)

・ソフトバレーボール指導者のあり方(40分)

・ソフトバレーボールの競技規則(80分)

・開催地連盟の現状と課題、各種大会の企画と運営(80分)

・2日目～6時間

《実技》・ソフトバレーボールに適した準備運動とトレーニング(60分)

・ソフトバレーボールの指導法(120分)

・ソフトバレーボールの審判法(180分)

(受講生でチームを編成し相互審判でゲーム)

(プランB) ～ 1日開催)

《集合講習 ～ 基礎理論》 3時間

- ・ソフトバレーボールの歴史と普及の意義 (30分)
- ・ソフトバレーボール指導者のあり方 (30分)
- ・ソフトバレーボールの競技規則 (60分)
- ・開催地連盟の現状と課題、各種大会の企画と運営 (60分)

《集合講習 ～ 実 技》 3時間

- ・ソフトバレーボールの指導法・審判法 (180分)

《その他 ～ 指導実習》 4時間以上

- ・基礎理論及び実技の受講修了後、開催地連盟で開催される大会等で、競技運営に従事する。(240分)

※ 「指導実習」終了後、開催地責任者が、担当公認講師へ報告し認定する！

- 12 講 師 (公財) 日本バレーボール協会 公認講師
- 13 資格付与 全課程を履修した受講者には、(公財) 日本バレーボール協会が「公認ソフトバレーボールリーダー」として認定証を授与する。
- 14 受講料 開催都道府県バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟で決定
(ソフトバレーボールハンドブック、ルールブック、競技運営のてびき、認定証、ワッペン代金を含む)
- 15 申込方法 開催地都道府県バレーボール協会指導普及委員会またはソフトバレーボール連盟
【 受講申込書にJVA個人登録のID番号の記入が必要 】
- 16 開催手続 (1) 提出書類 ① 開催計画書(様式1-1)・予算書(様式1-2)
※ 提出期限：平成30年4月30日必着。期限までに届かない場合は、開催しないものとする。
② 開催実施要項 ※提出期限：開催1ヶ月前までに提出。
③ 実施報告書(様式2-1)・決算書(様式2-2)
※ 提出期限：
* プランAは、講習会終了後、1ヵ月以内
* プランBは、指導実習終了後、1ヶ月以内
- (2) 提出先 〒421-0506 静岡県牧之原市大寄1190-1
増田 直彦 気付
(公財) 日本バレーボール協会生涯スポーツ普及委員会あて
携 帯 090-8334-2488
e-mail sva_masuda@yahoo.co.jp
- 17 その他 (1) 日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟は、本講習会の趣旨に賛同いただいた「名鉄観光サービス株式会社」とオフィシャルスポンサー(協賛)の契約を結んでおり、本講習会参加者は、「名鉄観光サービス株式会社」が斡旋する宿泊施設及び昼食弁当等を利用することを原則とする。ついては、「名鉄観光サービス株式会社」のスポンサー活動を理解の上、本講習会参加に関わる宿泊・昼食弁当等を利用する場合は、その斡旋要項に従って申し込みをすること。
- (2) 日本協会旗・日本連盟旗・開催地協会旗等及び名鉄観光サービス株式会社が求める掲示物等を掲載すること。

2018年度 (公財)日本バレーボール協会公認ソフトバレーボール・マスターリーダー
養成講習会および資格更新研修会 開催要項 (案)

- 1 目 的 (公財)日本バレーボール協会が養成するソフトバレーボール・リーダーは、地域住民のスポーツニーズの変化、スポーツ行政施策の進展等によって指導技術の向上・競技運営の多様化に対応することが求められる。そのために、各都道府県で各種研修会・講習会等を開催する際、講師として活動するスーパーバイザー (マスターリーダー)の養成を目的とする。
- 2 主 催 (公財)日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
- 3 主 管 (公財)日本バレーボール協会生涯スポーツ普及委員会
日本ソフトバレーボール連盟指導普及委員会
(一社)静岡県バレーボール協会 静岡県ソフトバレーボール連盟
- 4 協 賛 名鉄観光サービス株式会社
- 5 オフィシャルボール 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
- 6 期 日 2018年6月30日(土)～7月1日(日)
- 7 会 場 ニューウェルサンピア沼津
〒410-0301 静岡県沼津市宮本字元野 80-27
TEL : 055-922-5555
- 8 受 講 対象者 (1) リーダー資格取得後5年を経過し、各都道府県での役員など指導的立場にあり、都道 府県バレーボール協会会長およびソフトバレーボール連盟会長が推薦する者 (原則ソフトバレーボール・リーダー100人に1人、各都道府県10人程度を限度とする)
(2) 各都道府県バレーボール協会およびソフトバレーボール連盟の指導普及委員長
(3) 資格更新のため受講を希望する者で各都道府県バレーボール協会およびソフトバレーボール連盟会長が推薦する者 ※有効期間4年
(4) 受講当日までにJVA個人登録が完了している者
- 9 講習内容 <1日目> 13:00～19:30 [受付 12:30～12:55]
<開講式>
 - ・「ソフトバレーボールに適したウォーミングアップとトレーニング」1.0h
 - ・「ソフトバレーボールにおける基礎・基本練習法」1.0h
 - ・「審判指導法」2.0h
 - ・「情報交換会」2.0h

〈2日目〉 9:00～12:30 [受付 8:30～8:55]

- ・「マスターリーダーとは!？」1.0h
- ・「競技規則の解釈」と「大会運営について」1.5h
- ・「小学校体育科教材『ソフトバレーボール』の現状と課題」0.5h
- ・「質疑応答」0.5h

〈閉講式〉

- 10 講 師 公益財団法人日本バレーボール協会 公認講師
- 11 資格付与 全課程を履修した新規受講者には、『(公財)日本バレーボール協会公認ソフトバレーボール・マスターリーダー』として認定証を授与する。更新受講者には、修了証を授与する。
ただし、マスターリーダーとして活動期間は必ずJVA個人登録を継続すること。
- 12 受講料 無料。ただし、新規受講者は公認ワッペン代金 1,950 円が必要。
旅費、宿泊費、情報交換会費 (5,000 円程度) は自己負担とする。
- 13 申込方法 新規受講者は所定の申込書、更新受講者は所定の申込書・活動報告書を、各都道府県でまとめて、14 申込先へ申し込むこと。【JVA個人登録 (MRS) のID番号を必ず取得し、受講申込書・活動報告書に記入すること】
申込締切：2018年4月22日 (日) 厳守
- 14 申込先 〒201-0012 東京都柏江市中和泉 1-20-30 エクレールA101 吉井 祐二 宛
携帯 080-3399-7949 メールアドレス yosi-gon@jmail.plala.or.jp
- 15 その他 (1) 名鉄観光サービス(株)静岡支店
〒422-8067 静岡市駿河区南町 18-1 サウスポット静岡 8階
電話：054-286-5681
FAX：054-286-8190
担当：伊藤浩一
Eメール koichi.ito@mwt.co.jp
と連携して、受講者・役員等の宿泊・弁当等を手配するため、受講者も主催者が斡旋する宿泊所を利用することを原則とする。
- (2) 会場に日本協会旗・日本連盟旗・開催地協会旗などや名鉄観光サービス株式会社が求める掲示物等を掲載する。